

(別添3)

【兵庫県 多可町】

校務 DX 計画

令和5年3月の「GIGAスクール構想の下での校務の情報化に関する専門家会議の提言」を受け令和6年2月に多可町教育情報セキュリティポリシーを改訂し次世代校務DXへの対応を準備、令和2年度から運用している校務支援システムのグループウェア機能を廃止し、令和6年度より押印廃止を目的とした新システムへ移行、電子決裁機能を追加しペーパーレス化を実現した。

また会議文書等、校務内部のデータについては順次 Google サービスに移行し、チャットツールを活用した情報共有を図っている。

令和7年度から、クラウド運用している校務支援システムの電子証明書の導入しロケーションフリーでアクセスできる環境作りを推進する。

校務支援システムの更改については連絡ツールの統合と合わせて検討を行う。

統合型校務支援システムの導入やネットワーク統合に伴う1台端末化、クラウドツールを活用したペーパーレス化などのデジタル化を推進することで、教職員の事務負担等を軽減し、児童生徒と向き合う時間を確保し、教職員の働き方改革に繋げていきます。

校務 DX スケジュール

- ・令和2年 4月 クラウド型校務支援システムの導入
- ・令和5年 4月 保護者連絡アプリ導入
- ・令和5年 4月 口座振替システム導入
- ・令和6年 2月 多可町教育情報セキュリティポリシー改訂
- ・令和6年 4月 押印廃止・ペーパーレスシステムの構築・運用開始
- ・令和6年 11月 Google を活用したペーパーレス会議の実施
- ・令和7年 4月 校務支援システム電子証明書機能の追加
- ・隨時 次期校務支援システムの検討